世界共通設計 低価格・大馬力のトラクタ

トラクタ

51 Grandom WORLD M108W



希望小売価格：6,594,000～円（税込・北海道別価格）

■お問い合わせ
株式会社クボタ　トラクタ事業推進部
〒556-8601 大阪市浪速区敷津東1-2-47
TEL：06-6648-3964　http://www.kubota.co.jp/

低価格・高耐久性のアジア共通仕様コンバイン「エアロスターワールド」を昨年発売したクボタが、今度は海外向けトラクタの日本市場への投入を発表した。

北米、欧州、アジア諸国で既に展開している「Grandom WORLD」で、『世界同時多元設計によるグローバル戦略機』を標榜している。

アジア仕様コンバインでもポイントとなった低価格・高耐久性というコンセプトは、トラクタでも生かされている。

注目すべきはその価格。ざっくり「馬力×10万円」とされる業界の常識を、108馬力の最上級機種でも税込み708万円という驚異的な低価格で、完全に打ち破ってみせた。機械の償却費が農業経営を圧迫する要因のひとつとされる中で、農家の視線に立った価格設定で農業経営の可能性を広げることも期待される。

新機能も導入

とはいえ、基本的な機能を落としたわけではない。

108馬力を実現する3769ccの大排気量コモンレールエンジンは国内排ガス規制に対応。環境負荷を軽減するほか、低燃費・低騒音、強力なトルクを実現する。

また、広幅ワイドキャビンを標準装備。幅広い視認性を確保するとともに、オペレーターの体格に合わせて調整可能なデラックスシートやエアコン、CDラジオも標準装備。長時間でも快適な作業で疲労を軽減する。さらに、クラッチ操作を必要とせず、一つのスイッチ操作だけで約17%減速できるデュアルスピード仕様を採用、作業中の負荷変動にも素早く対応できる。

ほかにも、主変速レバー1本で車速8段階を選択できるスイングシフトや、ハンドル手元のレバーで簡単に前後進の切り替えができる油圧式シャトルレバー、2500kgfの油圧揚力、前輪駆動の入・切や走行中の4駆の入・切がスイッチ一つでできる油圧式DT、190ℓの大容量燃料タンクなど、機能面も充実している。

酪農に最適

これだけの機能を備えながら、なぜ108馬力708万円という価格設定が可能なのか。

同社トラクタ事業推進部によれば、同社の「Grandom α」シリーズの110馬力クラスで標準装備されている倍速ターンとマイコンモンローを、「WORLD」では省略している。従って、機敏な小回りや均平性が要求される水稲などには向いていない。また、キャビンシートのエアサスペンションも省いたことから、ショックの吸収性は「α」には劣る。

とはいえ、なにせこの価格だ。同社が推奨するように、なによりもパワーが要求される酪農では特に、価格競争力が圧倒的に強い。トラクタ事業推進部も「海外勢が相手でも、勝算は十分ある」と自信をみせる。実際、大規模農家の中には、作業機を付け替える手間を考えれば、トラクタもアタッチごとの専用機にした方が安上がりだとする考え方も浸透している。同社でも、大規模農家の「セカンド・サードトラクタ」と位置付けている。

そう。これは正に「プロ仕様」なのだ。機能と価格が農業経営者の心をつかんだのか、発売と同時に、既に北海道を中心に数件の注文がきているという。大規模農家にとっては、経営改善に一役買う一台になりそうだ。

（門馬照久）